

劇団 棧敷童子

作：サジキトウジ 演出：東憲司 美術：塵芥

獣唄

【日程】

2019年12月3日(火)～12月15日(日)

【会場】

すみだパークスタジオ(倉)

【お問合せ】

劇団棧敷童子 TEL 03-5637-8902

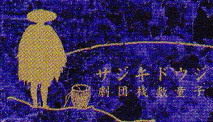
【主催】

(社)劇団棧敷童子

【助成】



文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会



ホラ、アノ唄が聞こえてきた

「水田一反が三百円で買えた時代、

蘭一鉢が千円で売れた」

昭和初期、戦争の影が忍び寄る貧しき山村…

珍種の蘭が発見された…

その花の名は「ケモノウタ」

群青の花弁に魅せられた男と、

その一族の光と影の物語

【詩情乏しき、覚え書き】

ウツクシキ花は、自然のままが一番と教えられた。

しかし少年は次から次へ、花卉を引き千切り、瓶詰めにした。

どがて瓶の中の花卉は腐敗してゆく。

少年に罪悪感はない。また次の花を狩り、殺すのである。

或る日、少年は「震える山」でウツクシキ花を見た。

「さあ、花を狩れ…瓶に詰める、独り占めだ。」

でも少年は花を狩ることが出来なかった。怖くなった。

足がすくんだ！

見たこともない獣が彼を睨み付けている！

その獣は花の化身か、幻か？

その獣の咆哮は大地を裂いた。少年は一目散に逃げ出した。

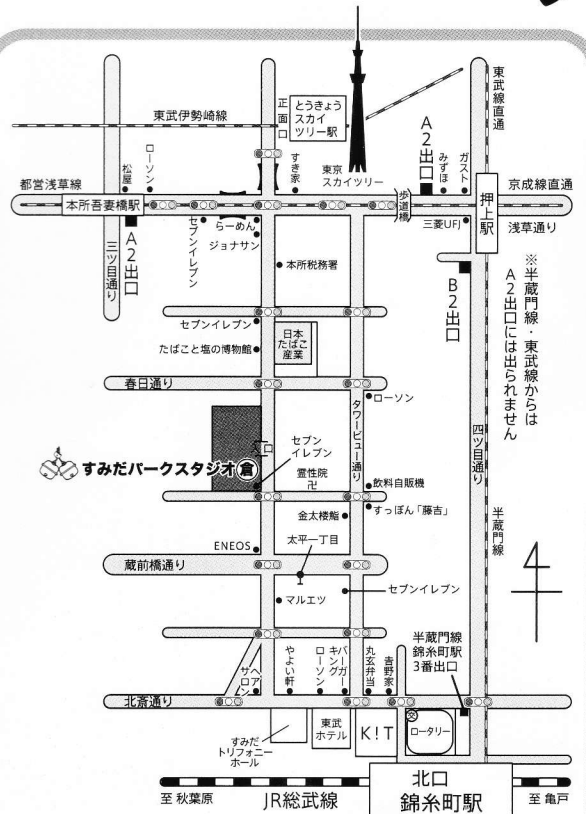
その咆哮は少年の脳裏にいつまでもこだました。

EMONO-UTA

■前売開始

2019年10月12日(土)
10:00a.m.より

作：サジキドウジ
演出：東憲司
美術：塵芥



会場：すみだパークスタジオ倉
(東京都墨田区横川1-1-10 鈴木興産敷地内)

- JR総武線 → 錦糸町駅・北口より 徒歩15分
※新宿方面から中央線でお越しの方は「お茶の水駅」でホーム向かい側の総武線へのお乗換えが便利です
※北口ロータリーよりタクシーで約5分
- 都営浅草線 → 本所吾妻橋駅・A2出口より 徒歩13分
- 東武伊勢崎線 → とうきょうスカイツリー駅・正面口改札より 徒歩12分
- 押上駅 → 半蔵門線、東武線・B2出口より 徒歩15分
→ 都営浅草線、京成線・A2出口より 徒歩14分
※押上駅は駅構内が広い為、線によっては改札から地上出口まで約4分かかる場合がございます
- 会場敷地内の駐車場、駐輪場はご利用になれません。お車でお越しの際は、お近くのコインパーキングをご利用ください。

